

ショウジョウバエ類

分類：ハエ目(双翅目)ショウジョウバエ科

学名：Drosophilidae

英名：Fruit-flies

Banana flies



(幼虫)



(蛹)



(成虫)

(ショウジョウバエ科の一種：キイロショウジョウバエ)

■解説^{1) 2) 3)}

本類は、果実バエと呼ばれる複眼が赤い、小型のハエである。翅の前縁脈は、2箇所まで切れしており、胸背の背中剛毛が2対あるなどの特徴を持つ。幼虫の尾端は1対の後気門が細長く突出している。蛹は前端の前気門が伸びており、1対の角状の突起となっている。通常、卵は糸状突起を持つ。成虫は、樹液、腐果実、キノコ、ごみ溜などの発酵した腐植物質に集まり、これらに産卵する。また、成虫は走光性をもち、室内の灯火に誘引される。本科には、キイロショウジョウバエ、クロショウジョウバエ、オオショウジョウバエなどが属しており、日本では、240種程度が知られている。

[キイロショウジョウバエ]

■体長

卵 : 長径 0.6 mm程度⁵⁾
老熟幼虫 : 5mm⁵⁾
蛹 : 約 3.5 mm⁵⁾
成虫 : 2.0~2.5 mm^{1) 5)}

■ライフサイクル

卵 : 約 24 時間⁴⁾
1 齢幼虫 : 約 24 時間⁴⁾
2 齢幼虫 : 約 24 時間⁴⁾
3 齢幼虫 : 約 48 時間⁴⁾
蛹 : 約 100 時間⁴⁾
成虫 : 30 日~50 日¹⁾

■産卵数

500 卵以上/♀³⁾

【参考文献】

- 1) 松崎沙和子・武衛和雄. 都市害虫百科. 朝倉書店. 1993, p.125-128
- 2) 篠永哲. 不快害虫とその駆除. 日本環境衛生センター. 服部蛙作・森谷清樹著者代表. 1987, p.25-27
- 3) 安富和男・梅谷献二. 衛生害虫と衣食住の害虫. 全国農村教育教会. 1995, p.58
- 4) 篠永哲. 家屋害虫事典. 日本家屋害虫学会編. 井上書院. 1995, p.184
- 5) 笹川満廣. 原色ペストコントロール図説 第三集. 日本ペストコントロール協会. 厚生省生活衛生局監修. 1990, p.50-8